

老上学区 H30. 7. 31 現在 (対 6 月比) 人口 9,169 人 (▲20) 世帯数 4,192 世帯 (▲1)

22号



わがまち老上だより

老上学区 検索

発行 老上学区まちづくり協議会 編集 地域情報発信委員会 TEL・FAX 077-564-1430
〒525-0055 草津市野路町 520 番地 E-mail oikami@machikyou.jp

ふるさと老上のこころ
自主 (進取の心) 協同 (連帯性)
敬愛 (人権尊重)

おいかめちゃん
健幸教室



学んで

笑って

跳んで!

健康で幸せな生活づくりのために

講座 メタボにならない食生活

言われてはいるけど…続かない。
しかし、理解すればやさしく取り組みます。



参加者感想

お話は草津総合病院管理栄養士の西村直子さん

公演 笑う門に健幸あり

大いに笑いました。腹話術にマジック、クイズ、そして浪曲まで!

老上学区まちづくり協議会は「おいかめちゃん健幸教室」を4回シリーズで開いています。

1回目(6/22)は食生活でメタボリックシンドロームの予防と解消をするお話と腹話術などの公演。

2回目(6/28)はトランポリンを使った運動を行いました。

9月21日(金)には椅子に座ってできる筋トレ、12月6日(木)は調理実習があります。

毎月発行の「コンニチ話おいかめ」で随時、案内します。



トランポリンはサロン室に置いてあります。

運動

トランポリンで 楽しく運動

音楽に合わせて歩いたり、跳ねたり。思わず声も出るエクササイズ(有酸素運動)



指導は前川仁美さん

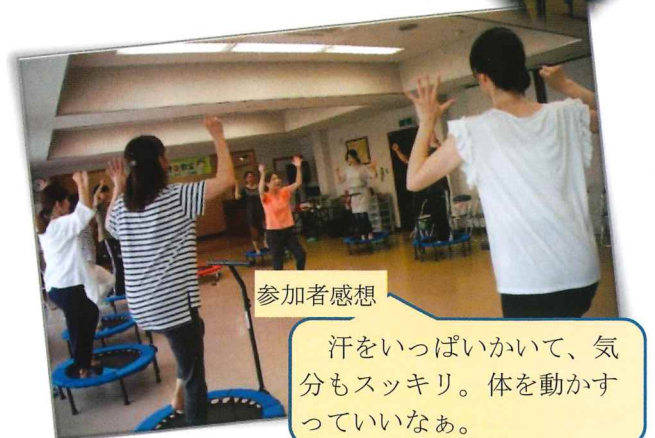


出演は「げんちゃん」と「げんちゃんのおばあちゃん」そして、篠原照美さん。



家にこもりがちだったけれど、腹話術で心が洗われました。

参加者感想



参加者感想

汗をいっぱいかいて、気分もスッキリ。体を動かすっていいなあ。

老上幼稚園

『みんな友だち仲間だよ 元気に遊ぼう 老上っ子』

◎ ふるさと老上を探検しよう！

- ☆ 様々な人々とのふれあいの中で、ふるさと意識の高揚をはかる

(おいかみやま・レンゲ畑・いちご狩り・治田神社・南笠古墳・サツマイモ掘り等)

◎ 出合い・ふれあい・響き合い

- ☆ 地域の方々との交流を深める！

(ふれあい老上まつり・ふれあいまちつき大会・ふるさと探検・七夕笹送り)

保育所・こども園との交流会、5・5交流(5歳児と5年生の交流)、中学校職業体験等

- ☆ おはなしボランティアの皆さんによる読み聞かせ



(いちご狩りの様子)

老上幼稚園教頭 高澤 千景

老上小学校

『ふるさとを愛し、人間力のある子どもの育成をめざして』

老上小学校では、今年も地域の方に専門的な立場でご指導をいただきながら、体験的な学習活動を進めています。1学期は、5年生の米づくりや6年生の茶道体験、3年生の老上の移り変わりについての学習等で、多くの方々にご協力いただきました。また人権の花運動にも取り組み、サルビアの花の栽培活動を地域の方と共に進めています。今後も、地域の皆様の支援をいただきながら地域の人や自然に学び、ふるさと老上を愛し誇りに思える学習活動を進めることで、生きる力を育てていきたいと思えます。



(茶道体験)

老上小学校校長 山崎 賢

老上学区地域協働合校通信



老上中学校

『ともに高め・輝かそう』
『自分のよさ、老中のよさ、地域のよさ』

- ◇ 学校だより「考動」学年通信の発行
- ◇ 授業や部活動に地域の方を講師として招き、地域の方々から学びます。(書道、大津絵、合唱コンクール、留学生交流、部活動指導など)
- ◇ 老中祭「体育の日」「文化の日」
地域の方々を招き、参加もしていただきます。
- ◇ 進路学習

「職場体験(2年生)」9月3日～9月7日
「職業講話(1年生)」

- ◇ 「老上クリーン作戦」10月12日(金)

- ◇ 地域交流ボランティア
生徒会総務や吹奏楽部が敬老会やふれあい老上まつりに参加します。



(職場体験マナー講座)



(そば打ち体験)

老上中学校地域協働合校
担当 小林 直子

まちづくり協議会

『人と人とのつながりと体験から』

老上学区まちづくり協議会地域協働合校では「わんぱくプラザ老上」で年7回の活動、及び「新春書き初め大会」を学区の各団体と、こども事業サポーターとの協力で計画を立てました。

5月の「田植えとゴーヤでグリーンカーテン作り」に始まり、6月はカカシ作りと前庭の花植えを実施しました。9月には「防災お泊り体験」と稲刈り、10月～2月までに、ハイキングや「うきうきクッキング」、新春書き初め大会、お楽しみ会を計画しています。

各活動を通して、子ども同士のつながりや、各団体と事業サポーターの大人と子どもの“ふれあい”を通して、子どもたちの成長を見守りたいと考えています。



(田植え)

地域協働合校推進委員会会長 熊川 勉

老上ボランティア連絡協議会紹介シリーズ

4 草津にこにこ隊

平成 22 年より活動を始めた小さなグループです。ゆるキャラ「タイガークサツ」くんのサンタがみなさんのイベントに参加して盛上げたり、チラシや啓発グッズの配布をお手伝いします。平成 27 年には滋賀県緑化推進会より「緑の募金」協力が評価され感謝状もいただきました。

本年度も緑のボランティアで、老上まちづくりセンターの中庭の落ち葉掃除を行いました。7 月は新しくできたミナクサ☆ひろばや草津コミュニティ支援センターで、こどもたちとの「ふれあいイベント」を行い、大人気と



代表 大橋 輝雄

5 元気百倍体操

滋賀県の平均寿命は、男性 1 位、女性 4 位を誇っていますが、健康寿命はどうでしょうか。

無理なく、ゆっくり、こつこつと筋力を貯える体操を長く続けることで、健康寿命を手に入れるように考えられた「百歳体操」を毎週 1 回行っています。合わせて「お口の体操」「転倒予防の体操」なども取り入れて、健康寿命の強化をめざして活動しております。

一度体験されませんか。お待ちしております。

代表 和知 薫代



老上老人クラブ連合会

6 月 5 日、オール老上老ク連傘下 9 単位クラブ対抗の春季グラウンドゴルフ大会が矢橋総合グラウンドで開催されました。「参加することに意義あり」とはいえ、1 打 1 打は慎重で、ときにグラウンドは大歓声が沸き起こりました。優勝は湖州平いこい会で 2 年ぶり 3 度目、1 打差で矢橋帰帆クラブ寿会が準優勝、3 位はこれまた 1 打差で翠光会（下北池）という大熱戦の大会でした。

老上老人クラブ連合会会長 畑 實



老上には現在 12 のボランティア団体があります。順次紹介しています。

6 点字つばさの会

平成 2 年、今から 28 年も前のことです。老上学区で点字の講座が開催され、その時の受講者の皆さんにより立ち上げたグループです。最初は、非常に難しかったのですが、会を重ねるたびに上達していき、草津市立図書館の絵本や小説等の点訳を始めるまでになりました。

平成 20 年頃から小学 3 年生の教科書に視覚障がい者について、ガイドヘルパー、点字等が記載され、ふれあい授業の一環として、点字の出前講師としていくようになりました。老上学区でも夏休みを利用して、親子ふれあい体験に行っています。

現在は 8 名で、毎月第 2 金曜日の午前中にまちづくりセンター 2 階で例会をしていますので、身体障がい者の方に思いやりをお持ちの方はまずは見学にお越しください。代表 金本 きみ子（8 月 7 日ご急逝されました。ご冥福をお祈りいたします。）



★ わがまちキラリ ★

地域サロン

野路町川ノ下

わが町の地域サロンは、平成 21 年よりスタートしており、2 カ所の集会所で福祉委員と民生児童委員により開催しています。お茶を飲みながら楽しいひと時を過ごしています。



いきいき百歳体操とお口の体操

毎週金曜日元気にいきいきとした高齢期を過ごすため頑張っています。「転ばなくなりました。」等の声も聞いています。

セラバンド体操

このクラブは、平成 29 年 4 月よりスタートし、毎週月曜日セラバンドを使って筋力アップを図り、メタボに負けないようトレーニング、頑張っています。



川の下地域サロン（みのる会）代表 中島 清

おいかめちゃんのページ



つち ちか 土の中にあったのは？

ぎじゅつ すすんだ技術で
モノづくり

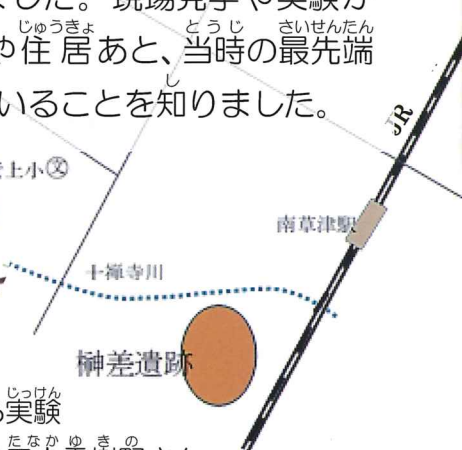
かめりん
コーナー



おいかみ おこな
老上まちづくりセンターが7月28日に行われ
た歴史講座「老上むかし探検」で発掘調査が進む
榊差遺跡の話 を聞きました。現場見学や実験か
ら、1200年以上前の道や住居あと、当時の最先端
技術でものづくりをしていることを知りました。



きんぞく と いちの じっけん
金属を溶かして鋳物をつくる実験
講師は草津市文化財保護課の田中雪樹野さん



さいきんしゅつと にほんさいこ じゅうきやくいがた
最近出土した日本最古の獣脚鋳型
(鉄を溶かして鍋や釜を支える足をつくる)



かめきち
コーナー

「平和祈念館とエコプラザ菜の花館で体験」

8月1日に、小学3~5年生14名と大人7名で、バスに乗って「滋賀県平和祈念館」と「あいとうエコプラザ菜の花館」へ行き、戦争とエコについて学んできました。

夏休みの友

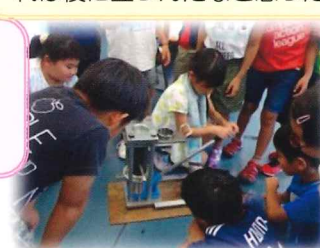
な はな たね あぶら
菜の花の種を油にするのは
とても大変だとわかった。



あいとうエコプラザ菜の花館

ふつう す くふう
普通なら捨てるものでも、工夫す
れば役に立つんだなと思った。

しょうすい あぶら
使用済みの油をリサイクルし
てキャンドル作りや新しい油
を作るなんてすごい!と思った。



滋賀県平和祈念館



- 絶対に戦争を起こしてはいけないとい
うことがわかった。
- 滋賀県でも空襲があったりしたんだ
なと思った。
- たくさん
の人が戦争で
亡くなったたりケガをしたり大変だっ
たことを知った。
- 戦争ではどれほどの人が苦しんだかな
いろいろなことがわかった。
- 戦争のこわさをとても感じた。

「わがまち老上だより」ご覧頂きありがとうございます。今後のよりよい広報紙づくりのため、皆様のご意見・ご感想・ご要望をぜひお聞かせください。

老上まちづくりセンター E-mail: oikami@machikyuu.jp TEL・FAX: 077-564-1430

